

四中図書館だより

本の森から 令和2年11月号



調布市立第四中学校図書館
学校司書 菊地順子

一日の寒暖差が大きくなり、秋の深まりが感じられるようになりました。期末考査も終わり、テスト勉強から解放されたひととき、じっくり読書はいかがですか？

今回は、来週から始まる読書月間特別号として、学芸委員からのオススメ本を紹介し、学芸委員が書いた紹介カードは廊下に掲示し、オススメ本は四中図書館内に展示しています。初めての試みとして、オススメ本に関する謎解きコーナーもできます。お楽しみに！



2020年版 ”ほんとのであい”

市立中学校8校の司書による、中学生に薦める本のリスト ”ほんとのであい” ができましたので、配布します。中学生のみなさんに読んでほしい本を、さまざまなジャンルから23冊選びました。 ”ほんとのであい” コーナーに展示していますので、見に来てください。お気に入りの本がきっと見つかると思います。



『レ・ミゼラブル』 上・下

ユーゴー／作 偕成社 953 ユ

この本は、フランス革命後の混乱期を舞台にした作品です。19年間もの監獄生活を送ったジャン・ヴァルジャンと、19世紀前半の激動の時代に生きる人々の群像を描く大パノラマ「レ・ミゼラブル」の少年少女版です。

読む人をドラマチックな物語の世界に引き込む本なので、ぜひ読んでみてください。



紹介者：3年1組 長谷川 陸人

『記憶屋』

織守 きょうや／著 KADOKAWA 913 オ

私は友達に薦めてもらい、この本に出会いました。主人公の愛する女性がトラウマを消すと同時に、主人公のことも忘れてしまうのです。

恐怖感や悲しさなど、いろんな感情が込み上げてくる、とても衝撃的で切ないホラー小説です。

紹介者：3年1組 杉山 瑞葉



『人間失格』

太宰 治／著 日本図書センター 913 ダ

この話は、”自分だけが変っている・・・”と悩む男の一生を描いたものです。みなさんも、そんな経験がありませんか？ ”自分が大切な存在なのか” ”生きていて良いのか” ”自分の居場所がない” と悩んでいる人には是非読んでもらいたいです。

共感できる部分が多くあり、”自分だけがこんな境遇にあるわけではない”と気づくことができます。

この本を読むと、太宰治の独特な雰囲気のとりになり、他の本も読みたくなるほどです。例年とは違った生活を送らなければならず、辛いことがあったときには、太宰治が救ってくれます。



紹介者：3年2組 樋口 桃菜



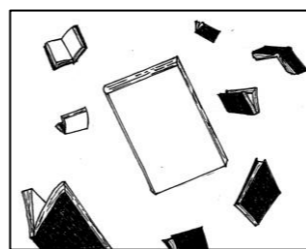
ペンネーム：松

『14歳の君へ どう考えどう生きるか』

池田 晶子／著 毎日新聞社 100 イ

この本は、「自分とは何か」、「ほんとうに大切なものは」といった少し難しい疑問に易しく答えてくれる本です。人の存在意義や、友達とのつきあい方など、人生において大切なこと、心に響く言葉がたくさんつまっています。最近悩んでいる人、こころが傷ついている人には特におすすめです。ぜひ読んでみてください。

紹介者：3年2組 齊藤 巧真



ペンネーム：うー

『カラフル』

森 絵都／著 講談社 913 モ

主人公は、輪廻(りんね)の輪から外れ、天使業界の抽選に当たるというおかしな展開から、自殺を図った少年「真」の身体の中にホームステイすることが決まります。中学生の素直な心を通して見る姿は、人間というもの美しい部分と汚い部分が織り混ざった、なんともカラフルな世界。主人公は、そのカラフルな世界に悩み、そして同時にそのカラフルさこそが素晴らしいと気づいていくのです。

主人公が中学3年生なので、等身大の中学生目線で楽しむことができます。ぜひ読んでみてください。

紹介者：3年3組 林 昂輝



『一瞬の風になれ』1~3

佐藤 多佳子／著 講談社 913 サ

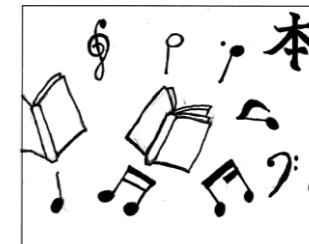
主人公・神谷新二がずっとやっていたサッカーを辞め、高校入学と同時に陸上部に入り、すべてをリセットして別の道を歩んでいく青春ストーリーです。

登場人物一人一人にストーリーがあって、何回も読みなおしたくなるような本です。是非読んでみてください！

紹介者：3年3組 吉田 琳



14歳の君へ
池田 晶子



ペンネーム：Y.K

『雑学事典』

東京雑学研究会／編 東京書籍 049 ザ

物語ではない、事典や図鑑を借りたことはありませんか？この本を読めば友達に自慢できます。例えば、「鉛筆」は一本で計算上、約50kmも書けるそうです。

物語に飽きた人や、長い本を読むのが苦手な人に、僕はオススメします。

紹介者：2年1組 浜岡 泰晟



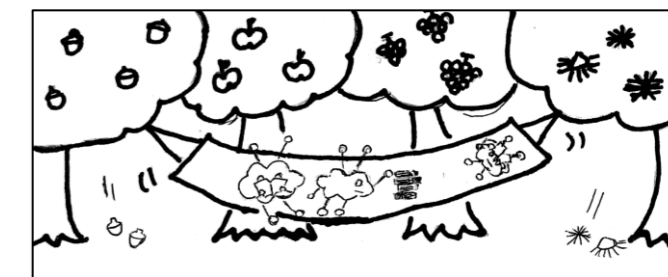
『ABC殺人事件』

アガサ・クリスティー／著 早川書房 933 ク

私立探偵ポアロのもとに、「今月の21日、アンドーバーを警戒せよ」と ”ABC” と名乗る人物から手紙が届いた。「A」で始まる町アンドーバーでイニシャルが「A.A.」の老婆の死体が見つかった。死体の側には「ABC鉄道案内」があった。再び ”ABC” と名乗る人物から第2、第3の犯行予告が来て、「B」で始まる町でイニシャルが「B.B.」、 「C」で始まる町でイニシャルが「C.C.」の人物が殺された。犯人はアルファベット順に殺害しているのでは？と推理していたが、第4の予告がきて、「D」で始まる町での事件が起きてしまった。だが、殺された人物のイニシャルは「D.D.」ではなく・・・。

この後どうなるのか、気になった方はぜひ読んでみてください!!

紹介者：2年1組 清家 美結



ペンネーム：どくしよの秋

『天空の蜂』

東野 圭吾／著 講談社 913ヒ



みなさんは、原発について調べたり考えたりしたことはありますか？ 私は、この本を読むまで、ただ「危ない」というイメージしか持っていませんでした。他にもそういう方は多いと思います。

この物語は、開発されたばかりのヘリコプターが盗まれることから始まります。そして、「原発を止めなければヘリコプターを原発の上に落とす」と犯人が言ってきます。この大きな問題を一体どう解決するのか、原発が止まるとどうなるのか、そもそも原発とは何か……。いろいろ考えさせられる話です。

また、読んでいてハラハラします。クライマックスでキセキは起きるのか……。想像しながら読んでみてください。

紹介者：2年2組 樋口 杏奈 ソフィア

『みんな知りたい! ドクターイエローのひみつ』

飯田 守／著 講談社 546イ

見たらラッキーと言われる、普段は乗れない新幹線の医者、ドクターイエローに潜入！ 一両ずつ、中の仕組みや用途が書いてあってわかりやすい。鉄道用語もたくさん載っていて、もっと知識を蓄えられる。さらに、昔のドクターイエロー922編成はどんなのかもわかる！ 鉄オタにはたまらない一冊です!!



紹介者：2年2組 陳 嘉仁

『くらべる飛行機』

矢吹 明紀・市ヶ谷 ハジメ／著 東京書籍 588ヤ



この本は、第二次世界大戦初期から、現代に至るまでの飛行機がのっています。

飛行機を造った人はライト兄弟です。最初の飛行機は、今のように大勢を乗せるようなことはできませんでした。どのように進化していったか、この本を見ると、知ることができます。

紹介者：2年3組 久城 悠馬

『殺し屋ですよ』 星新一YAセレクション

星 新一／作 理論社 913ホ

彼女は殺し屋。ある日、エヌ氏の前に現れ、エヌ氏が死んでほしいと思っているG産業の社長を完全にやりとげると自信満々に言った。だが、いくら殺し屋といっても、簡単に信用すればエヌ氏までリスクがあるのだ。エヌ氏は慎重に考え、「成功したら報酬を払う。失敗したらなし」を条件にすると、彼女は「楽しみにお待ちになってください」と言った。殺し屋の暗殺はだれも想像つかない展開に……。いったいどうやって社長を……。? 気になる人はぜひ読んでみてください!



紹介者：2年3組 安村 菜優香



『昔話法廷』

今井 雅子／原作 金の星社 913ム

この本で、あなたは裁判員です。昔話に出てくる登場人物が受ける裁判の様子の手帳が、この本に記されています。そして、あなたの考え抜いた意見が、この裁判の判決を左右することになるのです。「自分が考える物語で、答えはない! 友達と家族ともりがあがる!」さあ、裁判を始めましょう。

紹介者：1年1組 石川 菜緒子



ペンネーム：双子のおばあちゃん

『奇譚(きたん)ルーム』

はやみね かおる／著 朝日新聞出版 913ハ



SNSのある部屋で、ホスト不明の殺人ゲーム。奇譚が面白くないと殺す、といわれた主人公。この部屋のホストは誰だ? 部屋に入ってしまった、見知らぬ仲間たちと協力しホストを探し当てます。

推理やSNSが好きな人は、ぜひ読んでみてください。

紹介者：1年1組 山下 清志郎

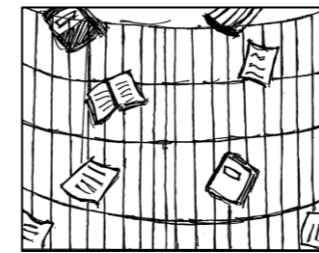
『シャーロック・ホームズ』 シリーズ

コナン・ドイル／著 偕成社 933ド

この本は、名探偵シャーロック・ホームズが、助手のワトソンと共に数々の難事件に挑み、解いていく物語です。この本を読んでいると、自分もシャーロックホームズと共に謎を解いている気分になるのでおすすめです!



紹介者：1年2組 川波 幸大



ペンネーム：ユウ

『サクラ咲く』

辻村 深月／著 光文社 913ツ



この本には、三つのお話が入っています。この本の特徴は、三つのお話の一つ目に出てくる朋彦と美晴が、他二つの作品でも、少し年を重ねて出てくるというところです。他にも、主人公達が私達の年齢と近く、共感できるところもあると思うので、ぜひ読んでみてください!

紹介者：1年2組 大村 紗英

『きつときみに届くと信じて』

吉富 多美／作 金の星社 913ヨ



主人公の倉沢海は、中学校に入学。6年生の頃、引っ越しなどで友達ができませんでした。そのため、中学では友達ができると信じ、期待で胸をふくらませていました。海が入学した学校は、全員が部活に入ることが決まっていた。何に入るか迷っていると、田淵晴香という子が声をかけてきました。晴香とは一緒に部活に入り、友達とも言えるほどに仲良くなりました。しかし、ある事をきっかけに仲が悪くなってしまいました。そのため、晴香からの嫌がらせが始まりました。嫌がらせはだんだんエスカレートしていき、ある日、事件が!! その事件で、海は皆からイジメを受け、心も体もボロボロに……。

このお話は、深い悲しみから始まった物語です。私はこの本を、今、一人だと感じている人に読んでもらいたいです。「あなたは一人じゃない」そう思わせてくれる本です。ぜひ読んでみてください。

紹介者：1年3組 近藤 生海

『ごんぎつね』

新美 南吉／作 偕成社 Eク



この本を小学生のころに国語の授業で学んだことがあるという人が多いのではないのでしょうか。僕もこの本を小学生のときに国語の授業で学びました。

この本は、兵十という男が病気の母親のためにとったうなぎを、いたずらで奪ってしまったきつねのごんが、申し訳ないと思い、毎日こっそり栗や松茸を届け続けます。しかし、そのことを兵十は知りませんでした。ある日、ごんがいつものように栗をもって兵十の家に行ったところ、兵十に見つかり殺されてしまいました。そのとき兵十は、ごんがもっていた栗に気づきました。

久しぶりに読んでみると、また違った発見がありました。

紹介者：1年3組 鈴木 涼平

『緋色の研究』

コナン・ドイル／著 偕成社 933ド



この本は、探偵シャーロック・ホームズがたくさん事件を解決していく話です。そこで、私のおすすめの場面は、第一部の7の「暗闇に光がさした」です。犯人の殺人者はとても計画的で、探偵を悩ませるトリックをし、「よく考えたな〜」「凄いな〜」と思うばかりです。

みなさんもぜひ読んでみてください。そして、みなさんも読みながら考えてみてください。他にも、シリーズはたくさんあります。

紹介者：1年4組 中嶋 怜

『風に恋う』

額賀 濤／著 文藝春秋 913ヌ



この本は、吹奏楽がテーマの作品です。主人公は、自分にきびしく周りにもきびしい、サクソパートの不破瑛太郎(ふわえいたろう)。コンクール前、オーディションの日に先輩にけんかをうってしまったり、自分の演奏になっとくいかなかったり……。吹奏楽部での日常をえがいた物語です。

紹介者：1年4組 河瀬 陽菜